

つわの風

題字：微風会 湯原 孝枝

編集・発行／都和地区市民委員会文化広報部 事務局／土浦市立都和公民館 ☎ 029(832)1667



水耕栽培 みつば園芸農場



都和南野球スポーツ少年団



都和ビーバーズスポーツ少年団

目

都和地区市民委員会の活動	P 2～3
まちの話題	P 4
この人ご存じ	P 5
花いっぱい運動コンクール	P 6
チャレンジクラブの活動報告	P 6～7
同好会紹介・職員紹介・編集後記	P 8

次

都和地区に飛来する野鳥



コゲラ（栗野町）

都和地区市民委員会の活動

【市民委員会組織図】

土浦市まちづくり市民会議

都和地区市民委員会

常任委員会

委員長

長谷川 昭（板谷町地区長）

副委員長

鶴巻 榮（都和ブロック副会長・都和二丁目）

原 市代（都和中地区スポーツ協会会長）

平田 豊（都和中学校校長）

前に安全部員として、市民委員会活動に参加いたしました。自分が住むまちが少しでも安全で、住みよいまちになるように、その手助けになればという気持ちで、参加いたしました。



委員長あいさつ

本年度、都和地区市民委員会委員長に就任しました。

長谷川 昭

私も約15年程

専 門 部 名	主な事業内容	その他の事業
福 祉 部	◎ 地域福祉への参加・協力 ◎ ふれあいネットワークへの参加協力	・福祉施設への雑巾寄贈 ・小地域お楽しみ会協力
安 全 部	◎ 交通安全思想の啓発・推進 ◎ 防災・防犯活動 ◎ 町内会自主防災組織への参加協力	・救命講習会の開催 ・都和地区歩く会の協力
スポーツ・健康部	◎ 各種スポーツ・レクリエーション活動 ◎ 健康づくり・健康教室等の開催 ◎ 地区体育協会事業への参加協力	・都和地区いきいき健康体操 ・都和地区歩く会の協力
環 境 部	◎ ゴミの減量化・資源化運動 ◎ 環境美化活動、水質浄化運動 ◎ 花いっぱい運動	・花壇の整備・管理 ・清掃活動
文 化 広 報 部	◎ 広報紙の発行（年2回） ◎ コンサートなど文化事業開催 ◎ 公民館講座への参加、推進 ◎ 市民憲章の啓発	・取材・編集会議 ・ふれあいコンサートの開催 ・広報紙発行（年2回）
青 少 年 育 成 部	◎ 地域と学校との連携強化（総合学習への協力など） ◎ 非行防止キャンペーン等啓発活動	・チャレンジクラブへの協力 ・青少年健全育成運動

各専門部の皆さまも色々な制約があるなかでの活動ですが、市民委員会の趣旨をご理解いただき、皆様方の更なるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

福祉部

部長 田中 治江

天災・伝染病・戦争などがつては身近に起こり、それぞれの研究や文化の発展等により遠のいて、被害を最小限に防ぐことが可能になったと思われる。人間の思い上がりをはたしなめているようだ。

この状態で行動制限、喪失感、不安感など様々なマイナス因子が多くなっている今、福祉部として、よい環境づくりのお手伝いを23名で頑張りたい。

福祉Ⅱ満足すべき生活環境

（国語辞典）

安全部

部長 櫻井 裕之

コロナで2年間、活動休止の状態でしたが、今年は、収束の兆しも見えてきたので、部員の顔合わせも兼ね、2ヶ月に1回集まり、他ブロックとの交流・公民館まつり・救急救命講習等について話し合いを始めた矢先、7月から急激

スポーツ健康部

部長 竹内 靖揮

なコロナウイルスの感染拡大となり、先行きが不透明になってしまいました。とりあえずは、感染に注意を払いながら、従来の活動や地域の安全問題等に取り組みでいきたいと思っています。

一昨年度、昨年度と新型コロナウイルスの影響により、スポーツ・健康部の活動が中止されました。その代わりに感染予防対策として、足踏み式消毒液スタンドを各小中学校へ寄贈いたしました。

本年度は、新型コロナウイルスの感染状況によりですが、例年開催されていた都和地区奉仕作業、公民館まつり、都和地区歩く会など、安全に配慮しながら活動を検討いたします。



環境部

部長 木野内 完治

今年度も、当部が管理している花壇を「土浦市まちづくり市民会議」主催の第51回花いっぱい運動コンクールに参加、二次審査（現地審査）対象団体となり、結果「優秀賞」を受賞することができました。部員の皆さんの努力に感謝。

公民館まつりでは、「家庭での食品ロス削減」についての啓発チラシ等の配布を予定している。

その他、「たばこ・空き缶・マスク」等のポイ捨てが多く散見されており、「ゴミ拾いの活動を予定します。部員一同頑張っております。

文化広報部

部長 清藤 雅宏

今年は活発に活動すべく、毎月委員会を進めています。コロナウィル



取材の様子

スはオミクロン株として変異し、多くの行事が中止となりました。

その分、「つわの風」40号は今までの記事に加え、取材関係を多く盛り込むことにしました。

内容は、市民委員会活動計画と抱負、花いっぱい運動コンクール、チャレンジクラブの前半分、同好会紹介等です。

そして、まちの話題として、「少年野球チームの活動状況」、特集記事として、「水耕栽培みつば」を載せることにしました。

何か話題のある方は事務局まで声をお寄せ下さい。面白く読んでいただける内容とするべく、部員一同がんばっております。

青少年育成部

部長 小松崎 猛彦

今年度もコロナ禍のため、あいさつ運動と子ども夏まつりを中止させていただきました。

5月に専門部会議を開催し、チャレンジクラブに1人1回参加することを決め、これまでの4回の活動で、延べ28人の青少年育成部員に協力をいただきました。

今後コロナの感染状況を確認しながら、活動していきたいと思っています。

奉仕作業を行いました

5月7日(土)市民委員会及びスポーツ協会共催により奉仕作業を行いました。開始前から雨が降り出し心配

しましたが、都和小、都和南小、都和中、都和公民館に分かれて、作業を行いました。コロナ禍の中、ご協力いただきありがとうございました。



専門部会議を開催

都和中地区スポーツ協会
会長就任のごあいさつ

会長 原 市代

菊花薫る季節、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度都和中地区スポーツ協会会長を務めさせていただくことになりました。地域の皆様方には日頃より、協会の行事にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

コロナ禍において、まだまだ予断を許さない状況の中、さまざまな行事が中止されたり縮小されたりしておりますが、そのような中だからこそ、日頃の体力作りや、身近でできるスポーツに親しんでいただきたいものと考えております。

皆様とのつながりを大切にして、微力ながらこれからも務めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

まちな話

都和地区にあるスポーツ少年団 野球にスポット！

都和ビーバースポーツ 少年団

今年で創設49年目を迎え、文武両道をモットーとし、日々子どもたちの健全育成に務めております。

49年と歴史のある少年団ですので、過去には色々な大会で優勝や県大会、関東大会出場の実績もあります。

近隣地区との交流を深め、少年野球スポーツ振興に、努力してまいります。

『魅力いっぱい』
監督、お父さん、お母さんに伺いました。

- 一年の練習始めは筑波山の早朝登山
- バーベキュー・餅つき・プール等の行事
- 学年が違っても絆がある
- 野球の仲間がいるのが好き
- 仲間への思いやりや気遣いができる
- 年代が替わっても帰れる場所・心の拠り所

野球ができる喜びと楽しみ 都和ビーバース杯

9月4日杉本大会会長のもと、近隣20チームの参加で安藤市長をはじめ多くの列席者に応援の言葉をいただきました。

「コロナ禍で思うように練習が出来なかったが、大会を開催してくれたことの感謝の気持ちを仲間と野球が出来る喜びと楽しみを胸に、全力でプレーします」と心強い選手宣誓がありました。

大会会場は4つに分かれ、それぞれで熱戦を繰り広げました。



- 昭和、平成、令和と感謝です
- 野球をやってくれてありがとう
- 親子2代で楽しんでいる
- 監督さんが見守ってくれる
- 子どもたちの性格や体力に一人ひとり寄り添い育てる
- 子どもたちも野球も好きだから続けられる

都和南野球スポーツ 少年団

監督に伺いました

結成は昭和59年で、今年で38年となります。少年野球を通して子どもたちの健全育成を図っています。

また、基礎体力の向上や団体行動、礼儀作法などを身に着けることを目的に都和南小学校のグラウンドで活動しています。

学校周辺の奉仕作業を定期的に実施するなど、地域活動も行っています。

今年度は、「第39回茨城県スポーツ少年団軟式野球大会」において、県大会へ出場しました。



これからも、子どもたち、監督、お父さん、お母さんの頑張りにより、地域で応援したいものです。

毎年開催している土浦市長杯に出場しています。

見学や入団などお待ちしております。

産地紹介

茨城「生産の 「天の川みづば」



今回は、常磐高速土浦北インターの東側中都町にある2000坪の広大な温室を訪問しました。

ブランド名「天の川みづば」を量産しているJA・都和みづば部会の一員である柳澤ご夫婦にその育成・生産状況の苦労話を伺ってきました。この地は、弥生時代の稲作発祥の地の1つである天の川流域にあたり、40年前から「天の川みづば」を栽培しています。

糸みづばは、(ジャパンプと言われ)日本特有の野菜です。正月のおせち料理に使われることで有名

この人ご存じ

89歳、未だ現役！
アマチュア無線技師

今回の「この人ご存じ」は、並木四丁目在住の内田光男さんです。

内田さんは、永年地区長、交通安全業務

等々社会貢献をされるご多忙な中、趣味のアマチュア無線を日々楽しまれています。

『アマチュア無線の資格は、5段階に分かれています。資格（免許）は総務省内閣東総合通信管理局が行っております。』

国家試験は、第4級・第3級・第2級・第1級に分かれており、送信出力も4級は10ワット、3級は50ワット、2級は100ワット、1級の1キロワットとなり、1級の1キロワットは、ご近所様の同意が必要となります。

無免許で発信すると、法律違反となります。日本と同じく各国には、アマチュア無線連盟があり、交信証の送付等を無料で行っています。

私が最初に始めたのは、土浦第一高等学校にて科目の物理で、化学・地学に分かれていて、地学部に着席をおき、天文・気象・電気等を学びました。

電波は、地球上の電離層に反射し、南米ブラジル・南極の越冬隊とも交信し、太平洋をヨットで1人米国に行く堀井さん等と交信できたことが印象に残っております。

国に収める電波使用料は、年間300円です。災害発生時に使用する無線は、都和地区、常名地区を除き、海拔23メートルと高台で関東ローム層で被害がありません。

無線の楽しいところは、声でしか予想できない人達との会話です。外国の方も呼んできてくれます。片言の英語で、会話の内容は相手方の信号強度等で、他人様の誹謗中傷は当たり前ですが禁じられております。

電離層は不思議なもので、日本では昼間発生する電離層と夜間だけ発生する電離層等で交信を行います。気象学で学んだ時の自作の風向計・風速計が役に立っております。

アンテナについては、周波数によって違い、外国との交信は、銅線・八木アンテナを使用します。土台となるタワーは3段階のクランクアップタワー型です。高さは、30メートル上がります。

しかし、現在は風圧等の関係で15メートルに止めてあります。タワーは愛知県からの回送搬入で費用は150万円

でした。八木アンテナは外国によって異なりますので取付アンテナにより色々です。無線機等の機器類は、約50万円でした。

次世代の方々は、スマホ世代なのでアマチュア無線を楽しんでいるのは、もっぱら高齢者の方が多いようです。私は1キロワット送信局です。

並木四丁目行政について、平成2年に地区長となり、約10年間従事いたしました。その間、町内、近隣の道路、上下水道の大規模改良を行いました。一部は、町内住民の方、不在地主等、市役所が四丁目の公図を

法務局で取得して下さり、本業である農作業を休み、同意書集めを行い、町内の95%が完成しました。3丁目地区内、並木児童公民館がある亀城稲荷神社後ろから地下1.5メートルに雨水排水用ヒューム管を都和公民館

まで敷設したことなど。当時は、120世帯で現在が230世帯となりました。これにはすべての皆様の協力があったの賜物と感謝いたしております。

平成26年、市役所から推挙して下さり、天皇陛下より皇居にて勲章をいただく事ができました。』

原稿をいただきました。これからもお元気で活躍ください。



ですが、茶わん蒸しや、恵方巻に入れる等、一年中使われています。柳澤さんのみつばは、水耕栽培で、非常に清潔な環境と、広大な土地で新鮮なみつばが量産出来ます。種から育てますが、最初は、緻密に育て、大きくなってきたら、間隔を明けたパネルに植え替え、効率的に育てます。

温室は、光・温度・湿度・炭酸ガス濃度、及び水質中の栄養素濃度も自動コントロールし、24時間、一年間を通して適切な環境を作り出します。

水耕栽培のメリットは、そのような環境管理と合わせ、雑草も出さずに、春夏の害虫、秋冬の病気にに対し、農薬を極最小限に抑え、清潔に生産できることです。

また、地域貢献として時間フリーで働ける体制、身体障害者も働ける体制を取っています。

部会では年間40万ケースの生産をし安定した供給をしています。

新鮮で、おいしい「天の川みつば」を召し上がってください。



第51回花いっぱい運動 コンクール表彰団体紹介

【地域の部】

土浦市長賞

東並木町健康クラブ

花壇に水源が無いため、猛暑の中での水やりに苦労しましたが、健康クラブ員の協力と管理で、市長賞を受賞することができました。



表彰式が行われました



優秀賞

西並木町健康クラブ

並木一丁目健康クラブ

都和地区市民委員会環境部

都和地区コミュニティセンター

まちかどキラリ賞（今年度新設）
デザインや試みに特色があり、規模は大きくないが応援したくなる花壇を表彰します。

小山崎子ども会育成会

子どもたちが「花」をモチーフにしたデザインを考えました。猛暑の中、交代しながら水まきと管理を行いました。



【学校の部】

土浦市立都和南小学校



土作りをしっかりと行い、種から丹精込めて世話をして今年は立派に草花が育ちました。管理員さんを中心ばチームみなみ一丸となって取り組み、花いっぱいになりました。

土浦市長賞

土浦市立都和南小学校



急激な猛暑で葉焼けとなるなど厳しい環境のなかで成長してくれた花々の花壇で、市長賞をいただけたことに感謝です。

まちづくりの実践を たたえる表彰

土浦市まちづくり市民会議では、地域における奉仕活動、環境美化活動、青少年育成活動など、地域のために長年尽力し、多大な功績をあげている方や団体を表彰しています。表彰者は次のとおりです。

団体の部

都和一・四丁目敬和会

環境美化・奉仕活動11年間

集会所の清掃や花壇の手入れを定期的にに行い、花いっぱい運動にも積極的に参加している。また、カラオケ会や体操を実施し、周辺住民との交流の場を提供しており、感謝されている。

並木三丁目婦人会

防災・奉仕活動29年間

並木町児童公民館の清掃を定期的に行っている。また、自主防災活動を積極的に行い、地域住民より感謝されている。

中都サロン

環境美化・奉仕活動8年間

中都集落センター内の花壇整備や草取り、清掃を定期的に行っている。また、体操や講演会、見学会などを通じて老若男女の絆を強め、支え合い、助け合うことを目的として活動している。令和2・3年度はコロナ禍にもかかわらず、感染対策を心がけ活動を行っており、地域住民から感謝されている。

チャレンジングの活動報告

チャレンジクラブは、いろいろな体験活動を通して、お子様の創造力を伸ばすとともに、異年齢の小集団活動を通して、思いやりの心や協調性・忍耐力等を育む事を目的に、年度始めに小学校を通して、募集しています。

- 令和4年度の活動は、
- チャレンジクラブ三つの約束
- ・元気なあいさつ
- ・仲間を大切に
- ・何にでもチャレンジ

のもと、クラブ員16人が参加し、青少年育成部員25人が協力しています。青少年育成部では、1人1回は、一緒に楽しく活動することを目標としています。

第1回
開講式から第4回までの子どもたちの感想等をご紹介します。



〇5月14日(土) 開講式・親子で笑いヨガ

都和小 4年 三辺 明音
親子でヨガができ、親子で笑顔になつて楽しくできました。

都和小 6年 貝瀬 諒光

最初は嫌だったけど、お母さんと一緒にヨガをして、二人で笑つてすごく楽しかった。



都和小 5年 枝川 啓介

笑う事(ホホホ、ハハハ)ができるようになった。みんなでじゃんけんが楽しかったです。

都和小 5年 青山 杏奈

先生の話をよく聞いて、お母さんとたくさん笑うことができました。緊張してたのにだんだん楽しく活動できました。今日はありがとございました。

都和小 4年 西田 悠華

あいさつは間違えたこともあったけど、よくできました。じゃんけんなどでたくさんの人とじゃんけんできたのは楽しかった。

都和小 5年 小笠原 彼方

とても面白くていっぱい笑えるようになった。

〇6月18日(土) 第2回卓球を覚えて試合をしよう

都和小 5年 横山 孝太郎
最後のあいさつはよくできました。友だちと仲良くできました。卓球でパケツをねらつて入れるゲームは楽しかった。

都和小 6年 吉田 礼

卓球をして生活習慣を見直そうと思いましたが、去年やった時はよく動けたのに、今年は、すぐ疲れてしまいました。でも卓球はとても楽しく久しぶりにいっぱい体を動かせたので良かったと思います。



都和小 5年 北原 大暉

卓球をやってみておもしろかったです。力を入れすぎたり、サーブミスをしてしまいました。勝つても負けてどっちでもよかったので楽しくできました。

〇7月3日(日) 第3回森林体験

都和小 5年 澤井 若葉

たくさんさんの木の名前を覚えて楽しかった。プランターや丸太を切ったりして、作ることを学んだ。木の実に

を水に入れてみると泡がせっけんになることがわかった。

都和小 5年 日野 輝大

ヒノキとかたくさんさんの植物がみられて楽しかったです。

都和小 6年 関 杏風

森林体験に参加して、木の種類のがよくわかった。木で面白かった名前は「さるすべり」です。

都和小 6年 塚崎 安未

楽しかったのは熱帯植物園でいろいろな動物、魚や植物が見れて楽しかったです。



森林体験では知らないことが一杯ありびっくりした。丸太切り体験では、みんなで「頑張つて」などと声をかけ活動できました。

都和小 5年 染谷 朋樹

友だちと協力して行動できました。講師先生の話をよく聞くことができました。

都和小 6年 三辺 実咲

プランター作りで私的にすくいいのが作れたのでとてもよかったです。

都和小 6年 朝日 空

お弁当持ちで食べることができて

嬉しかったです。プランター作りをやつて楽しかったです。

〇7月31日(日) 第4回カヌーに挑戦

日差しが強い猛暑の中、霞ヶ浦のラクスマリーナに集合して講師の方からカヌーの操作など教えてもらい、2人乗りのカヌーに乗り、波の穏やかな港内から出発しました。

カヌーのパドルをはじめて操作して、戸惑っていた子どもたちですが、練習を重ねると上手に操縦できるようになり、土浦新港に向かって漕ぎだして、無事に往復することができました。

青少年育成部員の皆さんにもお手伝いをいただき、楽しく体験することができました。



同好会紹介

フォークダンス都和

都和公民館で始めて約20年になります。フォークダンスは主に欧米の楽曲で、リズムに合わせて踊ります。

新しいダンスを覚えることは、脳も活性化すると思います。

日常を離れて気分転換することができて、運動にもなります。メンバーとのなげない会話で笑顔にもなれます。

毎週月曜日の10時から12時で活動しています。

「フォークダンス」試してみませんか。



押し花同好会



公民館主催の講座から「押し花同好会」としてスタートし、現在に至っております。月1回木曜日午前中の教室です。

先生をはじめ、お花好きのメンバー6人で押し花作品を作り、楽しいひと時を過ごしています。

大切に育てた庭の花々、道端の花、プレゼントの花々も押し花になります。

作品を作る楽しさ、出来た時の喜びと感動を、一緒にいかがでしょうか。

見学、入会を心よりお待ちしております。

職員紹介



公民館主事
和田 宗男

令和4年4月の人事異動により、都和公民館に赴任してまいりました。都和地区の皆様には、いつも温かく接していただき、心より感謝申し上げます。

公民館は、地域住民の皆様の様々な活動の拠点として非常に重要な施設であり、またその運営にあたっては、職員と住民の皆様との協力関係が欠かせないものであると考えております。

微力ではありますが、住民の皆様がより快適に活動できるよう努めてまいりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

「都和公民館まつり」は、12月4日(日)に開催します。

・花苗、野菜等の即売会・福祉の店等
・公民館利用団体の作品展示

11月19日(土)～12月4日(日)
※模擬店での飲食は行いません。

なお、感染状況によつては、内容を変更することがあります。

編集後記

7月から8月にかけて、コロナウイルス感染症の陽性者が急増し、活動が充分に出来ない状況でしたが、文化広報部も、密を避けて月1回の編集会議を和気あいあいと行っています。今回の40号では、体育祭など予定していた行事が中止になり、その分チャレンジクラブのコーナーを2ページに渡って子どもたちの体験した感想文を掲載しました。

また、少年野球チームやアマチュア無線、みつばの水耕栽培においては、部員が分担して現場を訪れて関係者の方々にお話を聞き、取材を通して色々な事を学び取ることが出来ました。

皆様に少しでもお伝え出来れば幸いです。

最後になりましたが、ご多忙中にも関わらず取材に協力して下さった柳澤ご夫婦をはじめ、都和ビバースの杉本監督、都和南野球スポーツ少年団の大木監督、アマチュア無線家の内田さん、そして原稿依頼に快く応じて下さった皆様方に厚く御礼申し上げます。

